

| 事業 番号 | 事業名 | 事業概要 | | 確定額 (千円) | 事業区分 |
|----------|------|----------------------|--|-------------|------|
| | | 事業実施により実現できた具体的効果・成果 | | | |
| | 事業者名 | 実施地等 | | | 重点等 |
| | | 実施期間 | | | |
| URL | | | | | |

| | | | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|---|---------------------|-----|------|
| 内23 | 非平衡系におけるゆらぎと構造の普遍法則を探る国際会議 | 非平衡系科学における第一線の国内外の研究者を集め、最新研究成果の情報交換をするとともに、今後の発展方向について議論する国際会議を開催する。 | | 800 | 国際会議 |
| | | 本会議の大きな特徴は、非平衡科学の幅広い研究に対する最新の成果の発表が連続的に有機的に組織されたことにある。これまで独立に進められてきた「非平衡ゆらぎ」と「時空間構造」という非平衡科学の二つの流れを「ゆらぎと構造の協奏」というキーワードのもとに、どう統合させ、発展させているかについて、活発な議論が行われた。海外からの招待講演が10件、国内からの招待講演が10件、一般講演が3件、ポスター発表が129件あり、参加者は202名であった。本会議における白熱した議論を通して、今後の個々の研究者の発展とともに新たな国際共同研究が始まることが期待される。日常生活に見られる多くの非平衡現象は一般の人々の知的好奇心を喚起する話題であり、本会議で得た情報は参加者の今後のアウトリーチ活動にも有効であると考えている。 | | | |
| | 非平衡系におけるゆらぎと構造の普遍法則を探る国際会議組織委員会 | 【実施地等】 京都府 | 【実施期間】 2015/8/20～23 | | |
| http://sfs-dynamics.jp/sfs2015 | | | | | |